

玄関鍵の不具合について



◇玄関の鍵が回らない（動かない）！という場合、修繕を依頼する前に次の点をご確認ください。

確認① ドア枠の敷居部分に小石などの異物が落ちていませんか？



落ちてる異物のせいでドアが完全に閉まらず、鍵が回らないことがあります。異物がある場合は取り除いてください。



ここに異物があると、ドアの建付けが悪くなり、鍵の開け閉めに不具合が生じます。

確認② 新しく製作したスペアキーではありませんか？



見た目は同じでも、精度が悪いと鍵は回りません。製作した鍵屋さんに調整を依頼してください。

なるべく純正の鍵（メーカーの刻印があるもの）をご使用ください。



スペアキーは折れやすいものが多いです。スペアキーが鍵穴の中で折れた場合は、自己負担で修繕していただきます。

※上記の2つを確認しても玄関の鍵が動かない場合は、修繕の依頼をしてください。

◇鍵が調子悪いかな？と思ったら…



対策 鍵の抜き差しや、回りが悪くなってきたら、鍵専用の潤滑剤を鍵穴に入れてみましょう。

市販の錠前潤滑剤で構いませんが、必ず「鍵専用」「錠前用」「鍵穴専用」などの表示があるものを使用してください。

⚠ 通常の金属部で使用する『防錆潤滑剤』は使用しないでください。その時は改善されても、後々埃が付着して症状が悪化しシリンダーが破損します。



鍵専用潤滑剤の代わりに、鉛筆の芯(Bや2Bなどの柔らかい黒色のもの)で鍵の溝や窪み、表面全体をなぞるように塗り、鍵を抜き差ししてみてください。黒鉛が粉状になって抜き差ししやすくなります。

